

## 〔2〕 大阪港から日本の旅を楽しむ

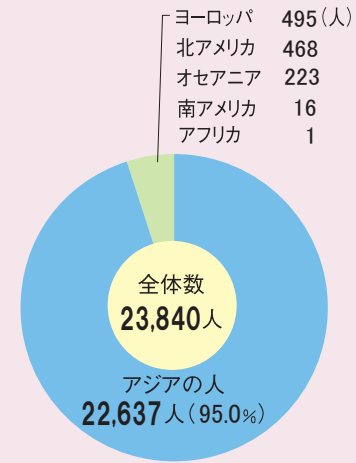


大阪港と各地をむすぶ鉄道と道路

京都や奈良は外国人にとっても人気があり、船で日本に来る人にとっては大阪港が玄関口となります。中国の上海からは月に6便、韓国の釜山からは週に4便（内1便は貨物フェリー）、国際フェリーが大阪港に来ています。また、たくさんの観光客を乗せたクルーズ客船もやってきます。そこで大阪港では、船旅で日本に観光に来る外国人をもっと増やそうとしています。船と飛行機、便利な鉄道やバス、変化にとんだ美しい自然、日本の伝統文化、おいしい食べ物、そしてあたたかい人の心を組み合わせた新しい旅を提案しています。外国人の観光客が増えることは、日本の文化や産業などを世界に広め、日本をもっと正しく理解してもらうことにもつながります。

天保山客船ターミナルは、高速道路の出入り口や地下鉄の駅にも近く、観光バスや自動車を利用して、1時間以内で大阪市内や京都、奈良などの観光地へ行くことができます。また関西国際空港までは、高速道路で30分ほどで結ばれています。

● 大阪港から入国した外国人の数 (2014年)

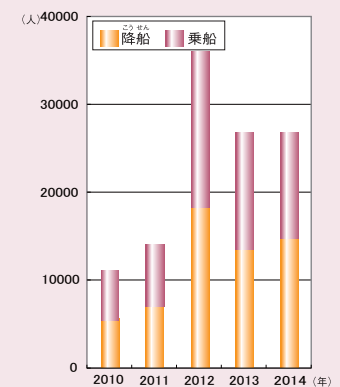


	国	人数 (人)
1	韓国	15,213
2	中国	7,349
3	アメリカ	375
4	オーストラリア	211
5	イギリス	158
6	カナダ	85
7	ドイツ	67
8	フランス	57
9	オランダ	44
10	スイス	35
	その他	246

(2014年出入国管理統計)

※韓国・中国の人が多いのは国際フェリーで大阪港に来た人が含まれているから。

● 大阪港に来た外国客船の乗降客数



(2015年大阪市港湾局調べ)